



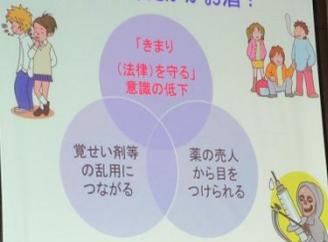
自分たちにも関係がある！ダメ 絶対！！ ～薬物乱用防止講話～

平成29年度薬物乱用防止講話 高校生のための薬物乱用教室

期 日 平成29年10月19日
 会 場 本校体育館
 対 象 全校生徒

講師
 茨城県警察本部少年サポートセンター
桐生 美香 様

たかがタバコ、たかがお酒？

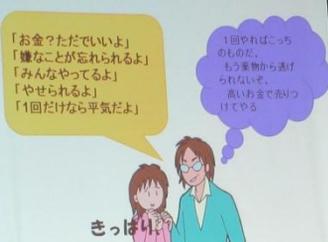


「きまり (法律)を守る」意識の低下

覚せい剤等の乱用につながる

薬の売人から目をつけられる

きっかけは甘い言葉



「お金？たぐいでいいよ」「嫌なことが忘れられるよ」「みんなやってるよ」「やせられるよ」「1回だけなら平気だよ」

「回ればこっちのものよ。もう薬物から逃げられないぞ。高いお金で売ってやる」

きっかけ

薬物乱用を防止するには

- 薬物乱用の危険性は身近にあり、自分には関係ないと思わないこと。
- 自分自身の心身を大切にして、友人や家族に迷惑をかけないためにも、誘われても「ゼツタイやらない！」と断る勇気を持つこと。
- 一人で悩まないで、友人や家族にも相談すること。

献血セミナー ～ 茨城県赤十字血液センター ～

助け合う社会を支えるひとりになる

・血液事業から考えるわたしたちの社会・



血液の特性

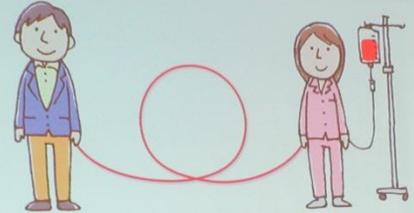
- 1 人工的に造ることができない
- 2 長期間保存ができない

赤血球は 21日間
 血小板は 4日間

献血とは…

献血に協力してくれる人

輸血を必要とする人



献血に協力してくれる人たちによって輸血を必要とする人々を救うことができます